

毎月22日は「人権を確かめ合う日」です

# 人権のひろば

☎ 商業労政課 (TEL) 354-8417 (FAX) 354-8307

## 自分らしく働きたい～若者の就労～

国の調査によると、24歳以下の失業率は他世代に比べ高い状態が続いています。働く意欲があっても行動を起こせない若者の背景には、人間関係への悩みや就労への不安などがあります。外部に相談することをためらい、本人や家族だけで解決しようとする、社会的に孤立する可能性があります。高齢化や人手不足が深刻化する中、これからの社会を担う若者への就労支援が大きな課題となっています。

この課題解決のため、国は「地域若者サポートステーション」事業で、15～49歳の就労・就学中でない人を対象に、就労から職場定着までを支援しています。



就活セミナー



本市にも「北勢地域若者サポートステーション（ほくサポ）」（諏訪栄町3-4 星座ビル2階）があり、キャリアコンサルタントや臨床心理士など専門スキルを持ったスタッフとの個別相談や、コミュニケーション講座、ビジネスマナー講座、就活応援セミナーなど、働くための支援を受けることができます。

若者が自分らしく働くための一歩を踏み出すには、個人に合った支援や、寄り添って考えてくれる人の存在が必要です。皆さんの身近に悩んでいる人がいたら、「ほくサポ」への相談を勧めてみてください。北勢地域若者サポートステーション（☎：359-7280）



## 未来につづく北勢バイパス開通

3月16日(日)15時に北勢バイパスが開通しました。今回の開通区間は市道日永八郷線から国道477号バイパスまでの延長4.1kmです。

3月1日(土)に開催された開通イベント「未来につづく北勢バイパス」には、私も主催者として参加し、来場された皆さんとともに今回の開通をお祝いしてきました。

当日は、3月初旬とは思えないほどの暖かな陽気に恵まれ、開通前の道路を歩くことができたほか、開通区間にできた「坂部トンネル」の南西口をメイン会場に、ステージイベ



ントやキッチンカーの出店があり、家族連れをはじめ約1万5000人もの来場者で賑わいました。また、トンネル内部ではスーパーカーやはたらく車の展示があり、私も童心に返って楽しむことができました。

北勢バイパスは、将来的に鈴鹿四日市道路に接続し、その先の中勢バイパスとつながることで北勢地域の主要幹線道路の機能を強化することになります。今後の早期整備に向けて本市としても近隣市町と連携を図り、積極的に国に働きかけていきます。